



あっという間に7月半ばになり、いよいよ出発する日になりました。2番目のホームステイの家のお母さんが、知り合いのついででアルバニーからパースまで車で送ってくれる人を探してくれました。荷物も多かったので、ありがたかったです。

何度も往復したパース～アルバニーの間のハイウェイも見納めかと思うと、感慨深かったです。冬で雨が多いということもあり、途中の牧草地の草は緑で、とってもきれいでした。この前まで通っていた、英語学校の前で降りしてもらいました。

英語学校は授業が終わったところで、先生がまだいました。サモアに行く時は空港まで送って行ってあげる、という社交辞令を信じて、空港まで送ってもらおうと思い、お願いに行きました。

ちょっとびっくりした顔をしてはいましたが、すぐに快諾してくれました。飛行機は夜中の12時発でまだ時間があるので、先生のご自宅で夕食を御馳走になることになりました。先生の車で自宅まで行き、夕ご飯を御馳走になり、その後、空港まで送ってくれました。

キングスパークというダウンタウンの夜景がきれいに見えるところをわざわざ通って、空港に送ってくれました。無事12時発の飛行機に搭乗できました。

シドニーまでは飛行時間4時間ですが、時差の関係で早朝の6時に到着予定です。シドニー空港には2番目のホストファミリーのお母さんの妹さんの御主人が迎えに来てくださることになっていました。お会いしたことはないので、

心配ではありましたが、名前を書いた紙を持ってくださり、すぐに会うことができました。

その後、御自宅に連れて行っていただき、朝食を御馳走になり、仮眠させてもらいました。飛行機の乗り継ぎの関係で1泊させていただくことになっていたのですが、せっかくなので午後はシドニーを観光しました。

シドニーと言えばオペラハウスが有名です。初めて実物を見て、興奮しました。その後、ダウンタウンの繁華街に行き、当時日本の雑誌「Hanako」の表紙をデザインしていたケン・ドーンのショップに行ったり、シドニータワーからシドニーの街を眺めたりしました。シドニーに行くときのバスは迷いようがなかったのですが、帰りはかなりドキドキしながらバスに乗ったように思います。何とか、戻れてほっとしました。

翌日は、お昼発の飛行機に間に合うように車で空港まで送っていただきました。無料の橋を通っても空港には行けるのですが、わざわざ有料のハーバーブリッジを通ってくれました。シドニー湾が一望できて良かったです。空港には、余裕をもって到着でき、チェックインを済ませ、出発ゲートでお礼をして、別れました。

いよいよ、サモアに出発です。私の乗ったポリネシアン航空のアピア行きは、シドニーから、ニュージーランドのオークランド、トンガを経由してサモアまで10時間ほどの飛行時間を予定していました。不安と期待を胸に、楽しかったオーストラリア生活に別れを告げました。

見沼区 齊藤

復活祭の翌週に桜が満開となり、今年は特に大宮教会の近くの大宮公園を始めとした桜の名所はお花見をする人でごった返していたようです。

考えてみると去年の5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、大っぴらに花見をしてもよくなった初めての桜の季節ということもあり、また今年も元旦から能登半島の震災やイスラエルの戦争など、暗いニュースが続いているので、少しでも気持ちを明るくしたいという思いの表れかも知れません。

様々な試練に苦しむ人たちの心を明るくする桜の花のように、私たちも周りの人にキリストの光を届けることができたらと願います。



### <信徒委員会・各部からのお知らせ>

#### <信徒委員会より>

##### 1・駐車場について

主日のミサの日は、教会の門の前のスペースは緊急車両の駐車スペースとして確保しています。(赤いカラーコーンを設置)絶対に駐車しないようお願いいたします。

##### 2・ミサの奉納について

5月12日のミサより、ホスチア、ぶどう酒、献金の奉納を再開します。献金箱は置かず、ミサ中に献金袋を前列から回していきます。

#### <総務部より>

久しぶりに復活祭のパーティーをすることができました。ご協力くださった皆様、ありがとうございました。

#### <宮繕部より>

4月21日ミサ後に除草作業を行います。20分ほどですので、ご協力お願いします。

#### <青少年養成部より>

6月2日(日・キリストの聖体の主日)のミサの中で3名の子どもの初聖体を行います。皆でお祝いしましょう。また同日午後2時から英語ミサの中でも5名の初聖体を予定しています。

#### <成人養成部より>

12月の待降節中にイエズス会の神父様をお招きして「1日黙想会」を実施する予定です。近くなったら詳細をお知らせします。

内容【信徒委員会】駐車場・奉納について【総務部】復活祭のパーティー【宮繕部】除草作業【青少年養成部】初聖体について【成人養成部】待降節の黙想会【受洗おめでとうございます】【復興支援カレー】【デコレーション部】【青年会】【サモア～主によばれて(27)】

🌿 おおみや教会通信はカトリック大宮教会のHP (<https://catholic-omiya.net>) でご覧になれます。

★ご意見や投稿(本などの感想、特集してほしいことなど)を募集しています。

FAX か郵送で受け付けています

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町2丁目350 FAX 048-641-2724

カトリック大宮教会 広報部宛

\*おおみや教会通信 次号の発行は 5/19 予定





## 受洗おめでとうございます

3月30日復活の聖なる徹夜祭のミサで3人の方が受洗されました。おめでとうございます。  
これからもよろしく申し上げます。

### \*新地区部長より\*

今年1月より、地区部長を務めさせていただいております見沼区の齊藤です。  
各地区の委員の皆様と共に、信徒同士が深く広くつながっていかれるように活動していきたいと思っています。ご意見・ご要望・ご質問など何でもお気軽にお声かけください。1年間どうぞよろしく願いいたします。  
<おまけの一言>  
長らく子ども会を担当していますが、コロナ禍で活動休止中に大宮教会で子どもの姿を見かけることが少なくなってしまいました。現在、子ども会はお休みしています。また、みんなでいろいろと楽しい活動をしたいと思っています。  
ミサ前、10時からふたり以上集まればスタートです。  
保護者の皆様、ご協力をお願いいたします。  
**子どもたち——教会で待ってるよ——！！**

見沼区 齊藤

### 復興支援カレー販売を再開して

先日4月14日のカレー販売では、多くの方に召し上がっていただき完売することが出来ました。お礼申し上げます。  
私たちの目的であるカリタスジャパンへの寄付、そして教会の皆様が、親しい方やお話したことのない方たちとの交わりの場になれば嬉しく思います。  
3年のお休みを経て始まったばかりですが、これからもよろしくお願ひ申し上げます。

改めてありがとうございました。

復興支援カレーの会一同



### デコレーション部より

四旬節祈りの鎖にご協力をありがとうございました。  
アンケート用紙を受付に置きましたので、皆様のご意見を頂けたら幸いです。

梶田

## 青年会より

カトリック大宮教会青年会  
活動報告です。

### 【お菓子グループ～エッグハント～】

今年の復活の主日に、カトリック大宮教会青年会主催のエッグハントを行いました。デコレーション部と合同にエッグハントの準備を行ない、スムーズな準備ができました。来年も継続していければと思います。準備にご協力して下さった方は、誠にありがとうございます。

### 【音楽グループ-Musical group-】

4月7日の音楽グループの集いは、新しいメンバーの方が加わり、賑やかな集いになりました。今回は、スペイン語の「La Guadalupana」と中国語の歌の練習を行いました。全員スペイン語にかなり苦戦しましたが、とても良い交流になりました。



メキシコ語の歌「La Guadalupana」

( URL<https://www.youtube.com/watch?v=SbICxt69EgQ> )

次回の集いは、5月5日日曜日（復活説第6主日）のミサ後12時30分から1時30分に2階（ヨハネの部屋）行います。興味のある方は、是非気軽にお越しください。

### 【MFCの集い～MEETING FRIENDS IN CHRIST～】

分かち合いなどを行ったりする集いです。4月28日の日曜日ミサ後の12時30分から1時30分に行います。今年の活動の企画などのお話をする予定です。※会場は1階食堂（モニカの部屋）です。興味のある方は、是非気軽にお越しください。今後も少しずつ、親交の場を作ろうと思います。若いと思う方は、是非いらしてください。何卒よろしく願いいたします。

代表 石黒（泰）

## ✠ サモア～主に呼ばれて (27) ✠

アルバニーの家にいる間に、ホストファミリーのお父さんがスコットランドから帰国しました。やはり生まれ故郷に帰るのは、楽しいようです。つい「イギリスに行っていたの？」というつもりで、「England(イングランド)に行っていたの？」と聞いたところ、「England(イングランド)には、行っていない。Scotland(スコットランド)に行っていた。」と言われてしまいました。

スコットランドの人にとっては、イングランドとスコットランドは違うということでしょうね。私たち日本人が思っている以上に、国に近い感覚のようです。首相もいますし、議会も

スコットランド政府の議会であり、紙幣も独自のものがあります。独立の可否を決める投票が行われたこともあります。まだ私の英語が未熟で、イギリスを意味するUK(連合王国)とEngland(イングランド)がごちゃごちゃだったことを恥じました。

私もスコットランド土産をいただきました。タータンチェックのカシミアのマフラーです。タータンチェックは、日本の家紋のようなもので、家によって模様が違うそうです。スコットランドの正装であるキルトも自分の家のタータンチェックの模様で作るそうです。